

メイプル通信

今年の秋は、急な寒さのためか紅葉がきれいでした。昨年の秋は、ドングリが足場もないほど落ちていましたが今年は全く見かけませんでした。また、富ヶ岡の森の草刈り3回目は、雑草の背丈が伸びていなく草刈りが必要ない所もあり驚きました。気候の影響でしょうか。

来年はどんな年になるのでしょうか？ よい年をお迎えください。

清水 邦子

雪がある森で見られる生き物・植物



コテングコウモリ

巻いた枯れ葉の中で休眠するほか、人工ねぐらをよく利用ようです。雪の中にうずくまって休眠する姿も観察されています。雪解け頃に小さい丸いものが雪の上に落ちていることがあります。コテングコウモリです。体重5g位。この写真位の大きさでした。春が近いころ足元で2回見かけました！



ユキクロカワゲラ

この虫は、氷河期の生き残りと言われ、別名セツケイカワゲラ。冬こそ活躍の季節である珍しい昆虫。ユキクロカワゲラは、変温動物で、寒すぎると動けなくなってしまう。そのため、よく晴れた陽射しの強い日ほどたくさん歩いているとのこと。



真っ黒な体をしているのは、熱を効率よく吸収するためと考えられています。体長1センチ弱。なぜ、雪の上を歩きまわっているのでしょうか？

雪の上に散らばっている植物の破片や藻類などの餌を採るためと、河川の上流域で産卵し幼虫は下流域で川底の落ち葉など食べて成長し、初冬に雪上で成虫となり、河川沿いに雪上を歩いて上流域に移動するためといわれています。見つけたいですね。

ヤドリギ

樹木の葉が落ちてしまったあとに、ヤドリギがよく見えるようになります。市内でもよく見かけます。ヤドリギは、一年を通して青々とした葉を繁らせている常緑樹。ヤドリギの種子は樹皮からは発芽しますが、土からは発芽しないという不思議な特性があります。この為、地面に落ちた種からは発芽しません。



キノコ観察会

キノコ観察会 担当 三澤 英一

10月4日、小学生を含む17名が9時に集合、車に分乗し、例年キノコ採入りをしている林を目指しました。

思い思いに林に分け入り、1時間半後に戻り、図鑑を参考に食毒判定。ラクヨウやボリボリのほか「妖精の鞍」と呼ばれている珍しいノボリリュウもありました。鑑定後にたくさんのキノコ入りキノコ汁とボリボリ汁に舌鼓を打ちました。

ノボリリュウ



活動報告

8月は暑さのため活動は休みました。

9月 4日(木) 遊歩道 草刈り

9月17日(水) 森林研修旅行

9月21日(日) 富ヶ岡遊歩道内 樹木観察会

10月 4日(土) キノコ観察会

10月11日(土) 東部学習振興会に協力

「自然の木を使った木工教室」

10月14日(月) 緑陽中学校里山体験 支援

10月22・23日 エルフィンパーク

(水・木) メイプル活動紹介展

11月 2日(日) 機械・器具整備 納会



10月11日の活動を紹介します

「自然の木を使った木工教室」

中央公民館に小学生9人が参加、6人のメイプル会員が講師となり木の時計、バードコール、木の鉛筆作りを2時間で作成しました。初めてのドリル体験やノコギリ、ナイフを使っの鉛筆作りを真剣に楽しく体験してくれました。小学生の笑顔にメイプル会員の講師もホッ！



ワクワク タイム

好きなこと あれこれ

藤原 千恵

白い景色が好き。雪原や雪山、霧氷、白い雲、白い花畑。絶景を求めて旅をすることが楽しみです。今年は熊騒動があり、毎年楽しみにしている、大雪山の高山植物を見に行けなかった事が残念です。バラを育てるのは楽しいのですが、友人宅の素敵なバラ庭を見るとまだまだだなーと思います。

手を動かして、布を触って手芸やリメイクをしたり、紙をいじって工作する時間はあっという間で日をまたぐ事もしばしば。

旅行が楽しみです。ツアーにも参加しますが、きままな車中泊の旅は最長 30日間。天気予報を見ながら晴れてるところに行く旅はいいものです。どうしても雨に当たるような日は、露天風呂のあるところを探してゆっくり温泉に浸かります。

こんな私の趣味に付き合ってくれる夫に感謝です。

